

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2003. 8. 1 ~ 2003. 8. 31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻・号)(月 号)
 *印単行書の場合 (発行所) (判・頁)(刊行年月)

理論・一般

0. 総記

『社会政策論の方向転換』への旅(上)	池田信	大原社会問題研究所雑誌	531	03. 2
世界の労働関係研究所・資料館・図書館(4)	五十嵐仁	大原社会問題研究所雑誌	531	03. 2
リカードの労働価値理論と修正問題	福田進治	弘前大学経済研究	25	02.11
*21世紀フェミニズムの最前線	上野千鶴子	松香堂書店	A5.130	02.10
*ドメスティック・バイオレンス 女性150人の証言	原田恵理子, 柴田弘子編著	明石書店	B6.390	03. 1
*ジェンダー・セクシュアリティ・制度	小松満貴子編著	ミネルヴァ書房	A5.248	03. 5
*家族・ジェンダーと法	三木妙子	成文堂	B6.200	03. 2
*失われる子育ての時間	池本美香	勁草書房	B6.211	03. 7
*都市環境と子育て	矢沢澄子, 国広陽子, 天童睦子	勁草書房	A5.228	03. 7
*生存権・平等・エコロジー	村岡 到	白順社	A5.253	03. 5
*杉原四郎著作集 1	杉原四郎	藤原書店	A5.619	03. 1
*隅谷三喜男著作集 第3巻	隅谷三喜男著 戒能信生, 武田晴人, 中西洋, 劉進慶編	岩波書店	A5.405	03. 6
*男女共同参画白書 平成15年版	内閣府男女共同参画室編	財務省印刷局	A4.194	03. 6
*国民生活白書 平成15年版	内閣府編	ぎょうせい	A4.274	03. 6
*研究成果資料等一覧		日本労働研究機構	A4.118	03. 3
*世界人権問題研究センター年報 02年度		世界人権問題研究センター	A4.127	03. 6
*産業安全研究所年報 平成14年度版		産業安全研究所	A4.91	03. 5

1. 労働論

経済成長と労働生産性に関する一考察	石田優子	広島経済大学経済研究論集	25-3	02.12
-------------------	------	--------------	------	-------

2. 労使(資)関係論

1960年代と1990年代	橘川武郎	企業研究(中央大)	1	02.12
---------------	------	-----------	---	-------

3. 労働経済論(含 賃金論)

賃金リスクが農村・都市間労働移動に与える影響	木村雄一	経済論叢(京都大)	169-4	02. 4
「企業主義的レギュラシオン」仮説と戦後日本経済における賃金決定	遠山弘徳	静岡大学経済研究	7-2	02.12
「野蛮な横断的労働市場」の可能性	赤堀正成	労働科学	78-3	02. 5

4. 経営労務論

接客労働の統制構造	鈴木和雄	弘前大学経済研究	25	02.11
経営者の基本的職能と新しいビジネスモデル, 経営診断パラダイム, リーダーシップの意味, 再構築	矢野俊介	労務研究	655	03. 1

5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論			
いま改めて考える社会保障・社会福祉とは(講演)	唐鎌直義	医療労働	447 02.12
特集 社会的排除 - 概念と各国の動き		海外社会保障研究	141 02.Winter
イギリス「社会的排除」対策と社会政策 市民主義化の現地点(小笠原浩一)英国社会政策と「社会的排除」(岩田正美)フランスの「排除Exclusion」概念(都留民子)ドイツにおける社会的排除への対策(庄谷怜子 布川日佐史)EUにおける「社会的排除」への取り組み(中村健吾)貧困から社会的排除へ(阿部彩)他			
就業形態の多様化と個人参加の社会保険	一圓光彌	経済学論究(関西学院大)	56-3 02.12
専業主婦(片働き)世帯への「政策的配慮」	埋橋孝文	経済学論究(関西学院大)	56-3 02.12
医療・介護におけるガバナンス論	真野俊樹	週刊社会保障	2217 03.1.13
特集 “福祉重視の日本”の構想のために		賃金と社会保障	1337 / 1338 03.1月合併号
“福祉重視の日本”の構想についての所見(真田是)“労働を中心とした福祉社会”で良いのか(小沢修司)			
続“福祉重視の日本”に向かうには(小谷崇)			
福祉の経済学的一考察	保坂直達	流通科学大学論集 経済・経営情報編	11-2 02.11
* 社会政策 新版	石畑良太郎, 牧野富夫編著	ミネルヴァ書房	A5.314 03.6
* 社会保障論 新版	酒井 茂	青山社	A5.271 03.6
6. 産業・労働社会学			
* 脱工業化社会と職業意識	佐々木武夫	恒星社厚生閣	A5.237 03.6
8. 職業教育・訓練論			
1900~10年代アメリカ合衆国マサチューセッツ州における公教育としての職業教育制度の展開			
	横尾恒隆	産業教育学研究	33-1 03.1
中国における職業資格制度の整備と実施上の課題	劉文君	産業教育学研究	33-1 03.1
日本産業教育学会第43回大会報告			
町井輝久, 井上武久, 森本正文, 吉崎住夫, 田中萬年, 大串隆吉, 平沼高, 三宅章介, 森和夫, 渋谷久恵, 福本恵, 國分恵子, 西村美東土, 川田春夫, 玉井伸明他		産業教育学研究	33-1 03.1
若年失業と職業訓練	中野育男	専修商学論集	75 02.7
労働問題			
10. 総記			
安心して働けるルールの確立を	平井浩一	労働運動	463 03.2
賃下げと春闘つぶしの魂胆鮮明に	牧野富夫	労働運動	463 03.2
労働経済白書を読む	労働経済旬報編集部	労働経済旬報	1700 02.7.下旬
* 人材の最適配置のための新たな職業の基盤情報システムに関する研究			
	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.491 03.1
* 会社じんるい学 PART 2	中牧弘允, 日置弘一郎	東方出版	B6.210 03.4
* 労働者の個人情報保護と雇用・労働情報へのアクセスに関する国際比較研究			
	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.377 03.5
* テレワーク社会と女性の就業	堀真由美	中央大学出版部	A5.163 03.6
11. 雇用・労働市場			
就職難時代の若者の就職意識	松尾理也	改革者	511 03.2
第三次資格ブーム・その光と陰を探る		かけはし	17-2 03.2
成果主義の拡大・労働強化に不平不満噴出	川名法男	季刊ひとびと	20 03.冬
横浜の雇用動向事情	勤労よこはま編集部	勤労よこはま	457 03.2
自治体雇用政策の時代	玉井金五	経済学雑誌(大阪市立大)	103 02.10月別冊
特集 現代の失業実態に関する総合的調査研究			
		経済学雑誌(大阪市立大)	103-2 02.9
大都市における雇用促進事業を考える(シンポジウム)(玉井金五)地域雇用に関する市町村の取り組み(松本淳)自治体の外国人労働者受入れ・雇用対策に関する一考察(朴一)The transformation of employment and income support policies in the United States(Charles Weathers)			
地域を基礎にした就労支援政策の試み	大谷強	経済学論究(関西学院大)	56-3 02.12

特集	サスティナブルな働き方とそれを求める多様な運動	女性労働研究	43	03.1
	ディーセントワークからみた日本の雇用と労働（伍賀一道）サスティナブルな労働とリプロダクティブ・ヘルス/ライツ（山崎京子）均等待遇アクション2003（柚木康子）パートタイム労働の均等待遇をめざす運動とその到達点（八谷真智子）新しい働き方を求める多様な運動とネットワーク（伊藤みどり）			
特集	日本の雇用の変化と若者の就業問題	女性労働研究	43	03.1
	日本の雇用の転換と若年層の就業行動・ライフコース変容（中西新太郎）地域の“居場所”からみる“学びの場”から“仕事”へのわたり（本木敬子，藤井智）変化する高校生の職業意識/就業行動（野島通紀）若者たちが仕事を辞めるとき（蓑輪明子）			
	若者の「失業対策」を考える	佐伯芳子	女性労働研究	43 03.1
特集	企業と雇用の再出発	日本労働研究雑誌	511	03.1
	大手証券倒産後の再就職（松繁寿和）廃業経験者による開業の実態（竹内英二）倒産をめぐる労働問題と倒産労働法の課題（毛塚勝利）倒産に対する労働組合の対応と今後の課題（八幡次郎）			
	崖っぷちに立つ若者の未来切り開こう	大木寿	労働運動	463 03.2
特集	リストラ・失業・雇用，地域経済問題での国民的共同の探求	労働総研クォーターリー	49	03.冬季
	リストラ・失業・雇用問題をどのように解決するか（大須眞治）青年の雇用と働くルールの改善をめざす共同の拡大（林萬太郎）雇用，くらし，いのちを守るルールの確立で，資本主義の暴走をくい止めよう（伊藤圭一）			
	平成14年版労働経済白書 その視点と分析を読む	小野旭	労働法学研究会報	2285 02.11.20
	イギリス公務員に関する解雇理論の確立・展開と雇用契約（2）	清水敏	早稲田社会科学総合研究 3-2	02.11
	イギリス公務員に関する解雇理論の確立・展開と雇用契約（1）	清水敏	早稲田社会科学総合研究 3-1	02.7
	*自分らしい仕事を見つけたい！	三浦 竜	河出書房新社	B6.190 03.1
	*リストラ無用の会社革命	竹村健一，玄間千映子	太陽企画出版	B6.222 03.1
	*学校から職場へ1	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.194 03.3
	*諸外国の若者就業支援政策の展開	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.177 03.3
12. 労働条件				
	現代の過度労働理解をめぐる	千田忠男	所報	103 03.1
	*労働ハンドブック02	全国造船重機械労働組合連合会	A4.619	03.6
13. 賃金問題				
	横浜の賃金事情	勤労よこはま編集部	勤労よこはま	457 03.2
	職能資格制度の年功的性格と性差別構造について（下）	木下武男	賃金と社会保障	1337 / 1338 03.1月合併号
	「ベアゼロ，定昇カット」へ国際競争力の強化が前面に	小井土有治	労働レーダー	27-2 03.2
	*賃金の法律知識 新版	中川恒彦	労働法令協会（発売：労働法令）	A5.493 03.5
14. 労働時間				
	連合調査にみる職場の病「残業」実態		ひろばユニオン	492 03.2
	*年次有給休暇に関する調査研究	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.270 02.12
	*生理休暇の誕生	田口亜紗	青弓社	B6.214 03.4
15. パート・派遣・家内労働				
	イギリス「パートタイム労働者規則」の効果と企業への適用事例	上林千恵子	海外労働時報	333 03.1
	厚生労働省「パートタイム労働研究会最終報告」について		登志豊	労働運動 463 03.2
	パート・臨時労組連絡会を結成	松岡隆子	労働運動	463 03.2
	パートタイム労働者の労働運動	労働経済旬報編集部	労働経済旬報	1701 02.8.上/下旬
	*多角化・多様化する人材ビジネス	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.99 03.5
	*パートタイム労働の雇用管理	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.391 03.5
	*短時間労働の活用と均衡処遇			
	短時間労働の活用と均衡処遇に関する研究会編	社会経済生産性本部生産性労働情報センター	B5.172	03.6

16. 女性労働			
アメリカの福祉改革とジェンダー課題	杉本貴代栄	ジェンダー研究	5 02.12
『賃労働関係』のジェンダー的展開	新井美佐子	ジェンダー研究	5 02.12
通信技術のジェンダー化をめぐる日独比較史	石井香江	ジェンダー研究	5 02.12
A S E A N諸国の経済発展と女性労働	野北晴子	広島経済大学経済研究論集	25-3 02.12
女性による非雇用型在宅ワークの仕事と生活に関する実態調査	高橋誠 河合有希子	労働科学	78-3 02.5
* グローバル化と平等雇用	筒井清子, 山岡熙子編	学文社	A5.226 03.3
* 男性職場への女性労働者の進出に関する研究	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.219 03.3
* 女性労働とマネジメント	木本喜美子	勤草書房	A5.236 03.6
17. 中高年労働			
超高齢社会2025年の雇用・就業のシナリオ()		エルダー	25-2 03.2
高齢者の就業ニーズと企業の高齢者雇用意向	石塚優	北九州産業社会研究所紀要	43 02.3
非営利・協同組織(事業団)の運動の現在と未来	角瀬保雄	建交労雑誌版理論集	15 02.冬
高年齢者雇用の現状	坂本武弘	財形福祉	29-2 03.2
18. 障害者労働			
イギリス1995年障害者差別禁止法の実効性 - 雇用を中心として(一)		鈴木隆 島大法学	46-2 02.8
イギリス1995年障害者差別禁止法の実効性 - 雇用を中心として(二)		鈴木隆 島大法学	46-3 02.11
新「アジア太平洋障害者の十年」(座談会)	(上田敏, 兒玉明, 丸山一郎, 山田昭義, 板山賢治)	ノーマライゼーション	23-1 03.1
19. 外国人労働			
われわれは熟練外国人労働者だけを受け入れられるか	島田章	経営と経済(長崎大)	82-3 02.12
21. 労災, 職業病, 健康問題			
最近の労働衛生上の話題(1)	滝澤顕彦	月刊ろうさい	54-1 03.1
フィンランドと比較した日本における年齢別・職業別死亡の特徴	藤岡光夫	静岡大学経済研究	7-2 02.12
安全衛生教育における教育技法について	多田敏基	働く人の安全と健康	54-2 03.2
楽々改善コンテストによる職場小改善活動の推進	鈴木雄一	労働安全衛生広報	812 03.2.1
リーダーシップを強化し相互啓発レベルの職場づくりを!	高禎助	労働安全衛生広報	812 03.2.1
特集 リスクコミュニケーションの実際		労働の科学	58-2 03.2
市民のための環境コミュニケーション(安井至)企業内でのリスクコミュニケーション(杉浦伸夫)化学物質管理とコミュニケーション(高戸満)リスクコミュニケーションを活かすために(神山美智子)リスクコミュニケーションのあるべき姿(北野大)			
* 職業性疾病の予防と補償	厚生労働省労働基準局監修	労働新聞社	A5.1200 02.3
* この窓は開かれている	神野真子	叢文社	B6.199 03.2
* 過労死・過労自殺の心理と職場	大野正和	青弓社	B6.200 03.3
* たんぼぼ	飯島千恵子	かもがわ出版	B6.214 03.3
22. 労働者意識			
* ホームヘルパーの仕事・役割をめぐる諸問題	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.259 03.3
* 「働くことの意識」調査報告書 平成15年度新入社員	社会経済生産性本部産業労働部		B5.125 03.6
23. 生活問題			
働く男女のストレスとサポーターとしての家族	土肥伊都子	産業セミナー年報(関西大)	01 01.12
労働力の再生産と労働者家族の存続	向井公敏	同志社商学	54-1 / 2 / 3 02.12
労働運動			
31. 労働組合・運動論			
これからの社会観・経営観・労働観	中村守利	印刷出版フォーラム	36 03.1
労働組合は現下の雇用問題にどう取り組むのか(講演)	笹森清	学習院大学経済論集	39-2 02.7

パート・契約社員・嘱託社員を含めた組合づくり	林田明雄	月刊いのちと健康	436	03. 2
産業エゴといわれようが雇用保障を最優先	荻野登	月刊労働組合	450	03. 1
特集 組織を大きく、力を強く		月刊労働組合	450	03. 1
組織を大きく、力を強く（高橋均）市福祉事業団で組合を結成（日野市福祉事業団労働組合）外務職員の解雇撤回を闘う（三菱証券外務職員労働組合）				
「ICFTUの将来方向」に関するメモ	中嶋滋	連合国際レポート	18	02.12
日本労働運動への逆照射（インタビュー）	平田文夫	労働者文学	50	01.12
外国人労働者である前に一人の人間！日本に求められる早急な受け皿体制！（インタビュー）				
（笹森清，小宮山洋子 インタビュアー：小井土有治）		労働レーダー	27-2	03. 2
32. ナショナルセンター				
全労連に結集して大いに奮闘した国公労連ILO要請団の活動	山瀬徳行	国公労調査時報	482	03. 2
雇用情勢は厳しい。労使で危機感を共有化し「人を大切に」共通の基盤をつくりたい（対談）				
（奥田碩，笹森清）	連合		15-10	03. 1
今こそ、連合労働運動の組織力・下部構造＝底力（力量）が問われている！				
田島恵一 インタビュアー：薩川隆一		労働レーダー	27-2	03. 2
34. 単産，単組				
UNI加盟組織トップに聞く（4）	高木剛	UNIニュース	42	02.12
運用環境悪化で制度改革が不可避	柴田謙司	あけぼの	20-4	02.12/03. 1
健保財政の安定化に向けた対応	柴田謙司	あけぼの	20-4	02.12/03. 1
組織と人を生かす（対談）	小野寺良，宿澤広朗	あけぼの	20-4	02.12/03. 1
特集 グローバリゼーションと建設労働者		建交労雑誌版理論集	15	02.冬
建築インターアジア・太平洋建設労働組合セミナー（藤好重泰）中国における経済のグローバル化の建設労働者への影響と労組の対抗措置（肖敏）労働組合と移民労働者（S. サンタナサミー マレーシア建設業労働組合）				
公務員労働者の歴史から見た労働基本権闘争の軌跡	高松克己	国公労調査時報	482	03. 2
03年 労働運動に期待する	村上義光	社会主義	483	03. 2
JR東日本の経営陣は、リーディングカンパニーの自覚を！！				
新井修一 インタビュアー：薩川隆一		労働レーダー	27-2	03. 2
36. 賃金闘争（含 生活改善闘争）				
日本経団連の03春闘対策の狙い	金田豊	金属労働研究	61	03. 1
特集 03春闘における労使の賃金・雇用政策		月刊人事労務	168	03. 2
03年春季労使交渉の環境と展望（1）（楠田丘）03年労使交渉の課題と方針（川本裕康）連合03年春季生活闘争の課題と方針（山口登守）03年春季労使交渉のポイントと賃上げの行方（座談会）（鈴木勝利 矢野弘典 楠田丘 久保淳志）				
特集 03年春闘		月刊全労連	73	03. 2
新しい段階を迎えた03春闘（牧野富夫）体を張った運動重視し反転攻勢の03国民春闘へ（熊谷金道）英知結集しすべての仲間の共感よぶ春闘方針を（坂内三夫）「景気回復待望論」の是非を問う（唐鎌直義）				
特集 生活は賃上げを求めている		月刊労働組合	451	03. 2
賃下げを迫る経営側の春闘対策（田中勝之）相次ぐ賃下げ，深刻な低賃金（小西忠彦）				
03年春闘の位置付けと闘いの焦点	自交総連	自交労働者月報	315	03. 1
特集 賃下げ・首切り下の03春闘		社会主義	483	03. 2
「春討」への移行を主張する日本経団連（松永裕方）小泉構造改革と労働者状態（善明建一）あらゆる場を活用し，組合要求に（田所友紀）民間委託，臨職・パート化への反撃の視点（酒井康也）青年の実態交流から独自要求作成へ（菊地一昭）二〇〇三春闘の情勢と課題（福原武）他				
雇用確保等を最重点課題にペア要求は見送る		先見労務管理	1218	03.2.10
連合二〇〇三年春季生活闘争方針について（講苑）	龍井葉二	中央労働時報	1006	03. 1
03年春闘の展望	稲葉康生	賃金実務	920	03.2.15
闘う「春闘」は終焉，討議し検討する「春討」へ	日本経団連	日労研資料	1270	03. 2
03春闘産別方針		ひろばユニオン	492	03. 2

壁を越えられるか新世紀春闘	居樹伸雄	労使の焦点	238	03. 1
特集 賃下げ攻撃を許すな!		労働通信	213	03. 1
労働者が精神的にも肉体的にも疲弊(石井久雄 水谷郁夫)賃下げと都営交通民営化に反対してたたかう東京都の労働者賃下げ攻撃のなかで起こった組合委員長「除名」事件(川田貞夫)弱い立場にある労働者が真っ先に犠牲に				
二〇〇三年春闘をいかにたたかうのか	国分博文	労農のなかま	480	03. 1
39. 権利闘争				
N T Tの現場から私たちの生活と権利は私たちが守る	加藤勝年	月刊権利闘争	315	03. 1
雇用動向・職場動向 - その実情を追う(1)	川村恭史	月刊権利闘争	315	03. 1
経営労務				
51. 人事・労務管理				
特集 価値創造型人材をつくる		企業と人材	808	03. 2. 5
「ステップ・シンキング」でアイデア創造力を高める(西田耕三)企業の創造力革新はどう進めるべきか(栗田猛)				
時代に合わせて企業も変化しないと生き残れません	平野光俊	能力開発	21	24- 1 03. 1
* どうすれば「最強の人事」ができますか	清水佑三	東洋経済新報社	B6.256	03. 3
* 非正規社員を活かす人材マネジメント	中島 豊	日本経団連出版	B6.198	03. 3
* 成果創出型人事制度	井田 修	労務行政研究所(発売:労務行政)	A5.335	03. 7
52. 賃金管理				
職種別賃金への取り組みと労使交渉の展開(インタビュー)				
古賀伸明, 加藤裕治 インタビュアー: 武内崇夫		賃金実務	919	03. 2. 1
成果主義と企業内賃金格差についての実証分析	亀野淳	北海道大学大学院教育学研究科紀要	87	02.12
成果主義を機能させるポイントと具体的な取り組み(座談会)	司会: 笹島芳雄	労政時報	3568	03. 1. 3
賃金体系の変化に応じた諸手当の役割	菊谷寛之	労務事情	1025	03. 2. 1
* 役員従業員国内・海外旅費実態調査集 03年版		政経研究所	B5.426	03. 6
54. 定年制, 退職金, 企業年金				
企業年金トップセミナー 日本経済, 退職給付プランをテーマに講演(報告)				
多田宏, 小峰隆夫, 千保喜久夫		企業年金	281	03. 1
特集 厚生年金基金の次期年金制度改正の課題		企業年金	281	03. 1
企業年金制度の充実・発展のために重要な改正				
退職給付に係る負債における現在価値の影響	小川淳平	経済論究(九州大)	114	02.11
賃金・退職金制度改革の方向	居樹伸雄	旬刊賃金・労務通信	56-1	03. 1. 5/15
特集 低成長経済と年金制度のあり方		年金と経済	21-4	02.12
低成長経済と社会保障の在り方(貝塚啓明)低成長経済下における年金制度のあり方(高山憲之)低成長経済下での年金制度のあり方(神野直彦)				
セイコー自立・公平・選択を理念とする人事制度改革	渡邊福治	労働法学研究会報	2287	02.12.10
55. 福利厚生				
02年度版 地方自治体27団体 カフェプランの平均像と実績		旬刊福利厚生	1789	03. 1. 18
02年度 都道府県・一般都市・市町村・教職員 地方公務員互助会の予算と事業内容		旬刊福利厚生	1791	03. 2. 8
56. 教育・訓練				
活路を求めて	宮本直美	産業訓練	569	03. 2
リーダーシップとコミュニケーション	大浦勇三	産業訓練	569	03. 2
特集 使命感が動かすリーダーシップ		人材教育	169	03. 1
ミッションによるリーダーシップ(ジョン・アレクサンダー)夢と志がリーダーシップを駆り立てる(対談)(野田智義 ニティン・ノーリア 翻訳:堀美波)いま,なぜ日本にとって「ミッション」が必要なのか(今北純一)志を抱くビジネスリーダーを育て活かす人材戦略構築の提言(福沢英弘)				
* 労働者の教育・訓練観に関する日米比較研究				

	職業能力開発総合大学校能力開発研究センター	A4.185	01.3
*メンタリングの奇跡	マーゴ・マリー著 宮川雅明, 坂本裕司, 川瀬誠訳	PHP研究所	A5.279 03.2
*これで完璧人材育成白書	酒寄ユリヤ	文芸社	B6.190 03.3
*人材力強化の研修戦略	井上昭正	税務経理協会	B6.223 03.4
<hr/>			
59. 国際経営労務			
*中国進出日系企業の研究	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.190 03.3
<hr/>			
労働政策			
<hr/>			
60. 総記			
郵政公社化と雇用再編	池畑浩	月刊権利闘争	315 03.1
勧告生かし労働基本権回復と民主的な公務員制度確立へ全力を	坂内三夫	月刊全労連	73 03.2
*自治体人事政策の改革	森 啓	公人の友社	A5.69 02.3
*諸外国における解雇のルールと紛争解決の実態	日本労働研究機構研究所編	日本労働研究機構	B5.208 03.3
*労働行政要覧 平成13年度		日本労働研究機構	B5.534 03.3
<hr/>			
62. 賃金政策			
平成14年人事院勧告の内容と特徴	和田縁	労働法学研究会報	2286 02.12.1
<hr/>			
65. 社会保障, 社会福祉			
医療は「社会保障」か「商売」か	大山正夫	医療労働	447 02.12
地域ケア新時代		介護保険情報	3-10 03.1
公的介護保険における介護サービス需要の価格弾力性の推定	大日康史	季刊社会保障研究	38-3 02.Winter
特集 所得格差と社会保障		季刊社会保障研究	38-3 02.Winter
既婚女性の就業決定と子育て(松浦克己 白波瀬佐和子) 見過ごされた所得格差(玄田有史) 引退期所得格差のOECD9ヵ国における動向, 1985-95年(山田篤裕) 地域別に見た所得格差(小島克久)			
年金制度の賦課方式から積立方式への移行について	伊藤健宏	季刊社会保障研究	38-3 02.Winter
特集 福祉サービス利用者の権利擁護の進展		月刊福祉	86-4 02.3
福祉サービス利用契約時代の権利擁護のポイント(平田厚) 施設サービス全体をみるオンブズマン活動の展望(高山直樹) 地域福祉権利擁護事業の展望と期待(田山輝明)			
介護保険制度の現状(1)	浜元一美	月刊ヒューマンライツ	179 03.2
特集 介護保険の現状を問う公的介護保険制度の充実に向けて		月刊保団連	776 03.2
ケアマネージャーからみた介護保険(蛭川紀巳子) 介護保険制度がもたらしたもの(廣末利弥) 介護に歯科領域の確立を(加藤武彦) 開業医から見た介護保険の現状と問題点(中嶋啓子) 要介護認定制度はなぜ、導入されたのか(上)(石田一紀)			
少子化をめぐる最近の動向について			
厚生労働省政策統括官付社会保障担当参事官室		健康保険	57-1 03.1
直面する社会保障制度改革の視点	植村尚史	健康保険	57-1 03.1
介護労働者の精神的緊張とその影響に関する研究について		長田久雄 財形福祉	29-1 03.1
福祉関連産業の創生プロジェクトについて	高橋徹	産業セミナー年報(関西大)	01 01.12
「国民保険」の実現に向けて(三)	喜多村悦史	社会保険旬報	2157 02.12.21
新しい医療を考える五つの課題	池上直己	社会保険旬報	2158 03.1.1
医療提供体制改革の基本的方向	尾形裕也	社会保険旬報	2158 03.1.1
社会全体の観点から見た医療と市場経済	田中滋	社会保険旬報	2158 03.1.1
医療の非営利性をめぐって	谷川栄一	社会保険旬報	2159 03.1.11
「国民保険」の実現に向けて(四)	喜多村悦史	社会保険旬報	2160 03.1.21
「少子化対策」を考える	増田雅暢	社会保険旬報	2161 03.2.1
介護保険と低所得者対策	本沢巳代子	週刊社会保障	2218 03.1.20
介護事故と賠償責任保険の役割	長沼建一郎	週刊社会保障	2219 03.1.27
社会保障改革の展望	堀勝洋	週刊社会保障	2216 03.1.6

都道府県単位を軸に保険者を統合（対談）	坂口力，松島みどり	週刊社会保障	2216	03.1.6
診療報酬の法的コントロール	石田道彦	週刊社会保障	2221	03.2.10
知的障害者入所施設からみた支援制度（1）（報告）	吉田勇治	全開発	434	03.1
介護保険法のもとでの被保険者の争訟権	伊藤周平	賃金と社会保障	1337 / 1338	03.1 月合併号
障害者福祉における支援費制度とは何か（上）	峰島厚	賃金と社会保障	1337 / 1338	03.1 月合併号
* 年金がない!?	学生無年金障害者訴訟全国連絡会編			
	クリエイツかもがわ（発売：かもがわ出版）	A5.101	03.2	
* 高齢社会の女性福祉	一番ヶ瀬康子	ドメス出版	A5.261	03.3
* 社会福祉とコミュニティ	園田恭一編	東信堂	A5.294	03.3
* 社会保障の市場化・営利化	横山寿一	新日本出版社	B6.214	03.6
* 社会福祉の原理と思想	岩田正美，武川正吾，永岡正己，平岡公一編	有斐閣	B6.345	03.7
66. 労働法				
労基法改正案の内容と問題点	山田省三	月刊労働組合	451	03.2
* 中国労働契約法の形成	山下 昇	信山社	A5.313	03.2
* ヨーロッパ労働法	ロジェ・ブランパン著 小宮文人，濱口桂一郎監訳	信山社出版	A5.673	03.4
* 入門労働法 第4版	金子征史，林和彦，毛塚勝利，清水敏	有斐閣	B6.388	03.7
67. 労働判例				
社会保障法判例	橋爪幸代	季刊社会保障研究	38-3	02.Winter
* 判例変更と遡及処罰	中山研一	成文堂	A5.209	03.1
68. 労働委員会				
* 不当労働行為事件命令集 《11年9月～12月・115》		中央労働委員会事務局	A5.919	02
* 山口県地方労働委員会年報 平成14年版		山口県地方労働委員会事務局	A4.103	03
* 千葉県地方労働委員会年報 平成14年		千葉県地方労働委員会	A5.207	03.3
* 年報 平成14年版		長崎県地方労働委員会事務局	A4.51	03.3
* 茨城県地方労働委員会年報 平成14年版		茨城県地方労働委員会事務局	A5.173	03.7
世界労働				
71. アジア				
韓国 産別交渉への移行や「経済自由区法」をめぐる労働界の動向	海外労働時報編集部	海外労働時報	333	03.1
中国：第4世代指導部の下での経済・社会・労働	馬成三，徐向東	海外労働時報	333	03.1
バングラデシュの清掃労働者地区の社会階層的位置	野口道彦	人権問題研究（大阪市立大）2	02.3	
移民大国フィリピンの現状	瀧原章夫	世界の労働	53-1	03.1
73. ヨーロッパ				
ドイツ企業における組織形態・経営方式の変質と企業管理層職員の雇用システム（上）	石塚史樹	大原社会問題研究所雑誌	531	03.2
ドイツ経済の動揺と労使関係	板東慧	国際経済労働研究	927	03.2
アイルランドの最近の労働事情（報告）	熊谷謙一	世界の労働	53-1	03.1
ドイツ賃金協約交渉をめぐる最近の状況と今後の課題（報告）		都倉裕二	世界の労働	53-1 03.1
ドイツ労働社会の「失業との闘い」	上田真理	地域創造（福島大）	14-2	02.12
ドイツにおける「軽微雇用」と規制改革	松丸和夫	中央大学経済研究所年報	32-2	02.3
75. 北アメリカ				
労働者のエンパワーメントめざす活動家と専門家の共働	古谷杉郎	安全センター情報	294	03.1 / 2
特集 外国人労働者問題の研究動向（4）		大原社会問題研究所雑誌	531	03.2
アメリカ合衆国における外国人労働者問題の研究動向（庄司啓一）インドにおける出稼ぎ移民問題（唐規昭 清川雪彦）				
米国の労働組合と民主党	藤本一美	改革者	511	03.2
79. ILO, 国際機関				
ILO, 公務員の基本権の改善を勧告	世界の労働編集部	世界の労働	53-1	03.1

歴史

80. 総記
- * 不平等, 貧困と歴史
ジェフリー・G. ウィリアムソン著 安場保吉, 水原正享訳 ミネルヴァ書房 B6.137 03.6
- * 世界女性史年表 カレン・グリーンズパン著 進藤久美子, 谷中寿子訳補訂 明石書店 B5.667 03.7
81. 労働史(日本)
- 語りつがねばならぬこと(18) 塩沢美代子 安全センター情報 294 03.1/2
83. 労働・社会政策史(日本)
- * 現代史を語る 3 桂皋 伊藤 隆監修・解説 現代史料出版 B6.600 03.5
85. 労働運動史(日本)
- 労働運動に燃えた半生(19) 柴崎秀明 季刊ひとびと 20 03.冬
- 『社会的総同盟罷工論』成立前史 田中ひかる 初期社会主義研究 15 02.12
- 戦後初期の国鉄における女性労働者と婦人部活動 土居美登 女性労働研究 43 03.1
- 労働組合の未知なる魅力春闘方式の提唱
(水野秋, 矢加部勝美 司会: 飯田康夫) 労働レーダー 27-2 03.2
- * 歓び悲しみそして闘ったJR東労組の十五年 東日本旅客鉄道労働組合 B5.512 02.7
- * 許さん「営業譲渡・工場閉鎖」 化学一般労働組合連合全関東地方本部高藤化成労働組合 B5.110 02.9
- * 沖縄県労働史 第2巻 沖縄県商工労働部編 沖縄県商工労働部労政福祉課 A5.897 03.3
- * 仇花と崇高な心 松崎明編著 松明塾 A5.479 03.4
- * 若い世代に明日はあるのか 庄司悠一 労働教育センター B6.247 98.8
86. 労働運動史(外国・国際)
- 1888年のロンドン「マッチ女工ストライキ」 安保則夫 経済学論究(関西学院大) 56-3 02.12
87. 社会主義運動史(日本)
- 戦後社会運動史資料論 - 鈴木茂三郎(3) 鈴木徹三 大原社会問題研究所雑誌 531 03.2
- 山川菊栄の思想と生涯(四) 鈴木裕子 科学的社会主義 58 03.2
- 山川均・向坂逸郎外伝 今村稔 科学的社会主義 58 03.2
- 古典とわたし(9) 畑中邦子 社会主義 483 03.2
- 向坂逸郎 その人と思想(四) 小島恒久 社会主義 483 03.2
- 多喜二の死後 倉田稔 商学討究(小樽商科大) 53-2/3 02.12
- 特集 大杉栄 初期社会主義研究 15 02.12
- 大杉栄の「新しき村」批評(西山拓) 静岡市における大杉栄・伊藤野枝・橘宗一追悼の三十年(市原正恵)
大杉栄, 親・弟妹との絆(大杉豊) 大正・千駄木・大杉(望月明美) 大杉栄の自筆原稿と落書(太田雅夫)
大杉栄研究拾遺(大澤正道) 芸術としての労働運動(梅森直之) 大杉栄のみた中国(川上哲正) 大杉栄,
コミンテルンに遭遇す(山泉進)
- * 周縁からの波 常岡雅雄 一葉社 B6.478 03.5
- * ゾルゲ追跡 上 F.W.ディーキン, G.R.ストーリー他 河合秀和訳 岩波書店 A6.315 03.6
- * ゾルゲ追跡 下 F.W.ディーキン, G.R.ストーリー他 河合秀和訳 岩波書店 A6.318 03.6
- * 治安維持法下に生きて 太田哲男, 高村宏, 本村四郎, 鷲山彦彦編 影書房 B6.251 03.6
- * ゾルゲの見た日本 みすず書房 B6.227 03.7
88. 社会主義運動史(外国・国際)
- ジョセフィン・コンガー・カネコと社会主義フェミニズム 大橋秀子 ジェンダー研究 5 02.12
- 内戦期ロシアにおける労働理念 池田嘉郎 史学雑誌 111-12 02.12
- * イタリア共産党と戦後民主体制の形成 山田 薫 シーエービー出版 A5.411 02.6
- * アメリカ知識人とラディカル・ビジョンの崩壊 前川玲子 京都大学学術出版会 A5.308 03.1
- * ソ連はなぜ崩壊したのか
パーマン・アサド著 有川ひふみ 杉本芳夫 向井亨訳 スペース伽耶(発売: 星雲社) A5.190 03.1
- * 知られざるスターリン
ジョレス・メドヴェージェフ, ロイ・メドヴェージェフ著 久保英雄訳 現代思潮新社 A5.540 03.3

「長谷川テル」と有事法制	坂井尚美	あごら	280	02.12
長野県産業組合運動の教育的潮流	北原朗	協同組合研究	22-2	02.冬季
女性の対抗するアイデンティティ	早川紀代	ジェンダー研究	5	02.12
ナショナル・トラスト運動の展開（1907～1945年）	四元忠博	社会科学論集（埼玉大）	108	02.12
新興教育運動における文学の役割	古家敏亮	社会文学	18	03.1
岡本利吉と平澤計七	大和田茂	初期社会主義研究	15	02.12
岡本利吉の思い出	唐沢柳三	初期社会主義研究	15	02.12
水平社宣言の思想から学ぶ（講演）	村越末男	部落解放	512	03.1
兵庫社会運動家自伝・評伝・回想録について（戦後編）	高木伸夫	歴史と神戸	236	03.2
*全共闘	茜三郎写真・文、柴田弘美文	河出書房新社	A5.143	03.5
*日本人反戦兵士と日中戦争	菊池一隆	御茶の水書房	A5.483	03.5
*革命的左翼という擬制	小野田襄二	白順社	B6.238	03.6
*マフノ運動史	ビョートル・アルシノフ著 郡山堂前訳	社会評論社	A5.348	03.6

シリーズ「国際ジェンダー研究」創刊

フェミニズムにインターナショナルナリズムの視点を
取り入れ、理論の新しい協働のあり方を問う

タニグバウ著／伊藤るり・小林英里訳 四六変・二〇〇頁・一五〇〇円

1 国際フェミニズムと中国

コメンテーター 秋山洋子・小林富久子・岡真理・坂元ひろ子・江上幸子・竹村和子
中国における〈近代〉とは〈女性〉とは何か。映画や文学、国際優生学、ポスト植民地理論等の分析と歴史的視点を再考。
階級生学、ポスト植民地理論等の分析と歴史的視点を再考。

ウエラミッキー著／館かおる・森本恭代編 四六変・三三〇頁・一五〇〇円

2 グローバル化とジェンダー表象

コメンテーター 伊藤谷登土翁・鄭映恵・千野香織・河口和也・伊藤るり
日本の社会主義思想の歴史研究から近代フェミニズム史をまとめてきた著者がアジアを視野にグローバル化の様相を考察。

●三月八日の国際女性デー、その起源をたどる旅
伊藤セツ著 A5判・一九〇頁・二六〇〇円

国際女性デーは大河のように

世界平和を希求するグローバルな女性連帯の日として定着した「国際女性デー」。20世紀初頭に始まったその歴史と意義に迫る。

●北富士農民の先頭に立つて闘い続ける忍草母の会の歩み
忍草母の会事務局 四六判・二九〇頁・二六〇〇円

北富士入会の闘い 忍草母の会の四二年

演習場として奪われた先祖代々の入会地を取り返すための闘争の歴史を渡辺喜美江会長、天野重知組組長の証言などで描く。

●金沢大学付属病院産婦人科での内部告発と解明
仲正昌樹・打出喜義・仁木恒夫著 A5判・九六頁・八〇〇円

『人体実験』と患者の人格権

金沢大学付属病院無断臨床試験訴訟をめぐる「内部告発」をきっかけに「誰かがかかっている」事件の背後にある、医学研究と患者の「人格権」をめぐる問題の諸層を明らかにしていく。

●二〇三〇年を想定して、「良い社会」とは何かなるものか、それは誰がどのように実現していくのか
高本郁朗・生活経済政策研究所編 四六判・三三〇頁・三三〇〇円

良い社会を創る 21世紀のアジエンダ

江原由美子・ジェンダー不平等を克服する「アンペイド・ワーク」に焦点をあてて、駒村康平・新しい福祉国家の役割、増田祐司「持続可能な社会経済システムの構築」など。

御茶の水書房 〒113-0033 東京都文京区本郷5-30-20 / 電話03(5684)0751
http://homepage1.nifty.com/ochanomizu-shobo/ ▶価格は税別◀